

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2019-20年度
国際ロータリー会長

マーク・ダニエル・マローニー



「世界を変える行動人」

2月は「平和と紛争予防／紛争解決月間」

地区テーマ 「参加してロータリー活動を楽しもう」

国際ロータリー第2640地区 ガバナー 中野 均

国際ロータリー第2640地区 ガバナー事務所

〒640-8331 和歌山市美園町3-34 けやきONE 301号室

TEL (073) 426-2640 FAX (073) 426-2660

URL <http://rid2640g.com/nakano/>



ロータリーの重点分野





目 次

RI会長 2月のメッセージ	1
ガバナー 2月のメッセージ	2
平和と紛争予防 / 紛争解決	3～4
平和フェローシップ	5
「平和と紛争予防/紛争解決」月間に寄せて 地区国際奉仕委員長 林 正	6
2020年-2021年度テーマ「ロータリーは機会の扉を開く」	7
国際大会 地区ナイトのご案内・募集	8
地区ローターアクト 献血活動のご案内 2020年2月23日	9
【地区活動報告】	
ローターアクト地区連絡協議会	10
米山記念奨学生選考会の実施報告	11
堺9ロータリークラブ新春合同例会	12
【クラブ活動報告】	
和歌山市「こども総合支援センター」に遊具を寄贈 和歌山東RC	13
創立45周年記念例会・祝宴 海南東RC	14
ネパール学校建設支援10年間 橋本RC	15
和歌山北RC杯 ジュニアカップ(ゴルフ)のご案内	16
ハイライトよねやま No.238	17～18
コーディネーターNEWS 2020年2月号	19
新会員の紹介	20
会員数報告(2019年12月)	21
My ROTARY登録状況(2020年1月)	22
2月の行事予定	23

行動計画 私たちは「世界を変える行動人」として、強い目的意識を共有しています。

今後5年間の計画は、「より大きなインパクトをもたらす」「参加者の基盤を広げる」
「参加者の積極的なかわりを促す」「適応力を高める」です。

RI会長 2月のメッセージ

RI会長 マーク・ダニエル・マローニー

President's message

RI 会長メッセージ

ロータリアンならびにロータリー家族の皆さま、115 周年おめでとうございます。

1905 年以降、世界は大きく変わっています。当時、世界の人口は約 17 億。現在は 77 億です。115 年前、アメリカの電話の普及率は、100 人で 5 台。2020 年には、アメリカ人の 96% が携帯電話を持っているといわれています。中国でもインドでも、10 億台を超える携帯電話が使われています。

ロータリー創立以来 115 年の間で、あらゆることが変化してきたように思われますが、ロータリーの理念は変わることがありません。今も昔も、私たちロータリーは、親睦、高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップを保ち続けます。「超我の奉仕」という標語自体は 1911 年に掲げられたものですが、その理念はすでにロータリー創始者たちが打ち出していたものでした。

世界中で変化のスピードが速まっていく中、ロータリーの奉仕への需要はますます高まっています。奉仕プロジェクトについて記事で読むのと、実際の活動やプロジェクトで恩恵を受けた人々の感謝に満ちた顔を目の当たりにするのでは、受ける感銘が全く違います。ロータリーのプロジェクトは、人々の暮らしを変え、世界をつなげます。そして、この 1 年間で素晴らしいプロジェクトが実施されたのを私は見てきました。

昨年、私は妻のゲイと福島県を訪れました。2011 年 3 月に福島を襲った地震・津波・原発事故という大惨事は、世界でも類を見ません。しかし今日の福島で見られるのは、悲劇の物語ではなく、希望と再生の物語です。ロータリーの補助金により被災者は医療と精神医療ケアが受けやすくなり、震災を乗り越えた他国の人々の体験を分かち合うことで孤独が癒やされます。また、補助金は地域全体にわたって自発的な取り組みと持続可能な長期的地域復興を促しています。

上海では、Careers in Care というプログラムについて学びました。高齢者の介護施設で必要とされる熟練専門家の不足を補うため、移民労働者の研修を支援するものです。プログラムを受講すると修了証が発行され、研修生の就職率は高くなり、就労可能な人材が増加することで、介護業界も恩恵を受けます。このようなロータリープロジェクトは、地元のニーズに応え、長期にわたって効果を出し続けられるよう、地方自治体からも補助金を引き出せる力があるからこそ成功するのです。

また、グアテマラでは妻、ゲイと一緒にサンパンゴ村を訪れました。この村ではグローバル補助金のおかげで豆乳製造機、配水管網の改修、浄水器、清潔なコンポスト（バイオ）トイレ、家庭菜園、収入創出の支援、WASH（水と衛生プログラム）の研修、識字率向上プログラムが提供されました。ここで売られる食品は女性や子どもにとって栄養源となるだけでなく、地元女性の収入源ともなります。

全ての重点分野で、ロータリープロジェクトは世界中のあらゆる地域で、人々の暮らしを向上させ、地域が変化のスピードに適応する手助けをしています。この一年もロータリーにとって有意義なものとなったことを祝うとともに、ロータリーの奉仕がこれほどの成果を上げている理由である「つながり」を深めることに、再び全力を傾けようではありませんか。ロータリーは世界をつなぎながら、人々の暮らしを向上させていくのです。



全ての重点分野で、ロータリープロジェクトは世界中のあらゆる地域で、人々の暮らしを向上させ、地域が変化のスピードに適応する手助けをしています。

グアテマラのサンパンゴ村で、寄贈された機械を使って豆乳を作る人。グアテマラでは多くの子どもが乳糖不耐症で、豆乳は牛乳の代用品になります。

ガバナー 2月のメッセージ

ガバナー 中 野 均

今月は、「平和と紛争予防 / 紛争解決」月間です。



大寒も過ぎ、本格的な寒さがやってくるといきや、1月において、大阪では19.1度と春の気温が記録されました。また、テレビや新聞では、新型コロナウイルスによる肺炎の拡大が伝えられています。皆さまには、十分注意されてお過ごしのことと思います。

去る1月19日から25日、米国サンディエゴにおいて国際協議会が開催されました。

その席上で、2020-21年度の会長テーマ「ロータリーは機会の扉を開く」が発表され、いよいよ新たなロータリー年度へ向けて準備が始まって参りました。



さて、今月は、「平和と紛争予防 / 紛争解決」月間で、ロータリーが定める6つの重点分野の1つになっています。この分野は、最も支援を必要とするもので、取り組むには、非常にハードルが高いと思います。

この分野で私たちができる活動として、ロータリー平和フェローシップの候補者を探したり、紛争の要因の解消に取り組むプロジェクトを計画・推進のため海外のロータリークラブと友好を築き、協力するなどしての行動が考えられます。

平和フェローについて、平和は「人」から始まると考えるロータリーは、平和フェローシップ（奨学金）を通じて、世界平和と開発の担い手となる人材を育て、平和推進者の世界的ネットワークを築いています。

毎年、ロータリー平和センター提携大学で学ぶ最高130名のフェローが世界中から選ばれ、ロータリーからフェローシップ（全額支給の奨学金）が授与されます。フェローシップには、授業料・入学金の全額、滞在費（宿舍・食費）、往復航空券、インターンシップと実地研修の費用が含まれます。2002年に創設されて以来、ロータリー平和センターは1300人以上のフェローを輩出してきました。これらのフェローは現在、115か国以上で活躍し、政府、NGO、軍、教育、法執行機関のほか、国連や世界銀行といった国際機関でリーダーシップを発揮しています。このフェローシップ（奨学金）は、ロータリー財団から授与されます。

2月と言えば、23日はロータリアンにとって忘れてはならない日です。1905年2月23日、ポール・ハリスは友人3人と最初にロータリーの会合を開いた日です。この日をロータリー創立記念日として定められました。今年は、115周年になります。世界の情勢が変化している中、ロータリーの理念を変えることなく続けて行かなければなりません。



平和と紛争予防／紛争解決

紛争への対応

毎年、**20,000人**が
地雷によって手足や命を奪われています

行動しよう

紛争の
原因について学ぶ
平和フォーラムを開催し
市民同士で話し合う
機会を提供する



行動しよう

社会から疎外され、
暴力や迫害の
危険にさらされた
人びとを
支援する

行動しよう

紛争地帯から
逃れてきた
人びとを
救済する

今日、紛争や迫害によって
5,100万人が
難民生活を強いられています

活動を成功させるヒント

- ① 女性、社会的弱者や民族／文化的な少数グループ、紛争当事者など、あらゆる人びとに奉仕プロジェクトに参加してもらう。
- ② プロジェクトを行う現地の法律に従い、地元の慣習を尊重する。

紛争で命を落とした犠牲者の
90%が一般市民で、
そのうち少なくとも半数が子どもです

行動しよう

紛争で
親をなくしたり
負傷したり
心に傷を負った
子どもたちを
助ける

紛争解決／平和構築

世界で18歳未満の**子ども30万人**が
少年兵として紛争に巻き込まれているといわれています

活動を成功させるヒント

- ① ロールプレイやスポーツを通じて、争いを平和的に解決する方法を青少年に教える。
- ② 地域のリーダーを対象に、紛争予防や仲裁の方法（対話の促進など）に関する研修を行う。
- ③ ロータリー平和フェローや、紛争予防の専門家・団体と協力する。

行動しよう

現地の学校、
孤児院、職場、
市民センターなどと協力して
**紛争解決や仲裁に
取り組む**

行動しよう

ロータリー
平和フェローシップの
候補者を探す
(毎年最高100名に提供)

行動しよう

理解と平和を
推進するため
海外のロータリークラブと
友好を築き
**奉仕活動で
協力する**

行動しよう

紛争の要因
(貧困、不平等、
民族間の緊張、
教育の欠如など)の
**解消に取り組む
プロジェクトを
計画する**



2月は「平和と紛争予防／紛争解決月間」です。紛争予防と仲裁に関する、若者（将来にリーダーとなることが望まれる人）を対象とした研修の実施、紛争地域における平和構築の支援、平和と紛争予防／紛争解決に関連した仕事に従事することを目指す専門職業人のための奨学金支援を強調する月間です。



平和は「人」から始まると考えるロータリーは、平和フェローシップ（奨学金）を通じて、世界平和と開発の担い手となる人材を育て、平和推進者の世界的ネットワークを築いています。

毎年、ロータリー平和センター提携大学で学ぶ最高130名のフェローが世界中から選ばれ、ロータリーからフェローシップ（全額支給の奨学金）が授与されます。フェローシップには、授業料・入学金の全額、滞在費（宿舍・食費）、往復航空券、インターンシップと実地研修の費用が含まれます。

ロータリー平和フェローシップは平和と開発の分野における仕事の経験を有する人を対象としています。フェローは社会奉仕と国際奉仕に献身しながら、平和の実現をめざします。毎年、世界各地の名門大学にて修士号（年に50名まで）と専門能力開発修了証（年に80名まで）を取得するためのフェローシップ（奨学金）がロータリー財団から授与されます。

2002年に創設されて以来、ロータリー平和センターは1,300人以上のフェローを輩出してきました。これらのフェローは現在、115カ国以上で活躍し、政府、NGO、軍、教育、法執行機関のほか、国連や世界銀行といった国際機関でリーダーシップを発揮しています。

・修士号取得プログラム ・専門能力開発修了証プログラム

「平和と紛争予防/紛争解決」月間に寄せて

地区国際奉仕委員長 林 正

ロータリーには地域や世界のために、持ちうるリソースを最大限に生かし、持続可能な成果を上げられる6重点分野:「平和と紛争予防/紛争解決」「疾病予防と治療」「水と衛生」「母子の健康」「基本的教育と識字率の向上」「経済と地域社会の発展」があります。2月23日は、RI創立記念日であり、また「世界理解と平和の日」であるため、今月は、その6重点分野のうちの一つ「平和と紛争予防/紛争解決」にための月間です。ロータリーは武力紛争又は迫害によって故郷を追われた人6500万人、内半数が子供という状況を何とか改善できないかと考えています。平和推進のためにロータリーが集めた寄付は、1.42億ドルとなります。各地区、クラブもグローバル補助金を用いての「平和と紛争予防/紛争解決」のための奉仕考える月間とも言えるでしょう。

昨年度檉畑ガバナー月信2月号によれば、国際ロータリーが月間に合わせ紹介しているプログラムは以下のものです。

「紛争への対応」4個のアクションプラン

- ①暴力や迫害の危険にさらされた人々を支援する
- ②紛争の原因について学ぶ平和フォーラムを開催する
- ③紛争で負傷したり心に傷を負った子供たちを助ける
- ④紛争地帯から逃れてきた人々を救済する

「紛争解決/平和構築」4個のアクションプラン

- ①現地の学校、孤児院職場市民センターなどと協力して紛争解決や仲裁に取り組む
- ②ロータリー平和フェロシップ候補者を探す
- ③海外のロータリークラブと友好を築き奉仕活動をする
- ④紛争の要因(貧困など)の解消に取り組むプロジェクトを計画する

「紛争解決/平和構築」の①②のアクションプランは、積極的に紛争解決や仲裁に取り組む活動です。その中心に存在するのはロータリー平和フェローです。ロータリー平和フェローは、異文化交流を通じての相互理解の心を持ち、平和な世界づくりを促進するための紛争解決のスキルを備えた人材であるとされています。このような紛争予防と仲裁に関する将来のリーダーシップを担う若者を対象とした研修、専門職業人育成に対する奨学金支援が、ロータリー平和フェロシップです。毎年100口のロータリー平和フェロシップを提供し、ロータリー平和センタープログラムのこれまでの卒業生1000人となっています。

ここで少し皆様に考えていただきたいことがあります。ロータリーホームページに掲載されている2005-7年度ロータリー平和フェロー:ロバート オピラさんの「戦争によってもたらされる苦しみを和らげるよりも、戦争を防ぐために何とかしたいと思いました」という発言です。世界中で民族紛争、宗教紛争が頻発している現在何が正しいか、何が悪いのかを判断することは非常に困難で、紛争を予防仲裁することは不可能ではないか、少なくともロータリーなどの奉仕団体には無理なのではないかと考えるからです。「会員の意見が分かれるような案件はこれを議論することは避ける」のがロータリーの原則ではなかったのでしょうか。



同じような奉仕団体に国際赤十字があり、私は日本赤十字社和歌山医療センターに33年在職しましたので国際救援に多少の理解があります。創始者アンソニー・デュナンが唱えた赤十字思想「傷ついた人々を敵味方の区別なく救うこと」は、国際赤十字委員会(ICRC)、国際赤十字・赤新月社連盟に受け継がれています。武力紛争の際に活動するのはICRC、平時救護を行うのが連盟です。ICRCは、公平で中立、かつ独立した組織で、武力紛争及びその他暴力の伴う事態によって犠牲を強いられる人々の生命と尊厳を保護し、必要な援助を提供するとされています。ICRCは、国際人道法の普及に努めています。国際人道法は文民の保護、戦闘員に不必要な苦痛を与えないことを目的とし、その内容は、ハーグ陸戦条約:国際武力紛争において敵を害する方法と手段の制約、ジュネーブ法:戦争犠牲者を保護し、戦闘不能になった要員や敵対行為に参加していない個人の保護となっています。これからわかるように、ICRCの目的は、紛争の予防仲裁ではなく、犠牲を強いられる人々の保護なのです。赤十字は紛争に介入しないことにより150年の長きにわたり世界で存在することが出来たのだと考えています。

我々ロータリアンが、今回の「平和と紛争予防/紛争解決」月間に考える奉仕は、前記の8個のアクションプランの内「紛争解決/平和構築」①、②を除いた6個のアクションプランではないのでしょうか。紛争の予防・仲裁は困難であるばかりでなく、奉仕活動に悪影響を与える可能性が強いと考えます。2018-19年度のグローバル補助金は2件で堺北RCとロイエットRC(タイ):医療機器とトレーニングの提供、堺清陵RCとノンゲームRC(タイ):AED寄贈でした。発展途上国のRCと連携しての「平和と紛争予防/紛争解決」の国際奉仕を考えていただけませんか。

2020年-2021年度テーマ「ロータリーは機会の扉を開く」

RI会長エレクトのホルガー・クナーク氏、2020-21年度会長テーマを発表

国際協議会



国際ロータリー会長エレクトであるホルガー・クナーク氏(ドイツ、ヘルツォークトゥム・ラウエンブルク・メルン・ロータリークラブ所属)が、1月20日、サンディエゴ(米国カリフォルニア州)で開催中の国際協議会で講演し、人生や地域社会を豊かにするためにロータリーが与える機会をとらえるよう呼びかけました。

クナーク会長エレクトは、次期地区ガバナーに向けて2020-21年度会長テーマ「ロータリーは機会の扉を開く」を発表。ロータリーとは、クラブに入会するというだけでなく、「無限の機会への招待」であるとクナーク氏は述べました。

7月1日に会長に就任するクナーク氏は、奉仕プロジェクトを通じて会員自身や受益者の人生をより豊かにするための道を開くのがロータリーであると力説しました。

「奉仕の行いは、その大小にかかわらず、助けを必要とする人たちのために機会を生み出すものであると、私たちは信じている」とクナーク氏。また、ロータリーはリーダーシップの機会、奉仕のアイデアを実行に移すために世界を旅する機会、そして生涯続く友情の絆を築く機会を与えてくれる、クナーク氏は述べます。「私たちのあらゆる活動が、どこかで、誰かのために機会の扉を開いています」

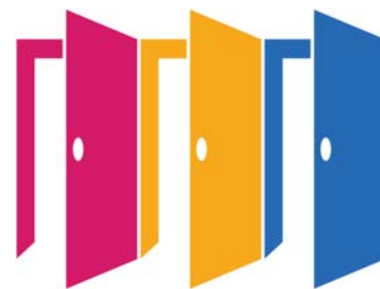
未来のための変革

クナーク氏はさらに、ロータリーの発展のために変革を受け入れるよう会員に強く促しました。会員数を増やすために数字にこだわるのではなく、持続可能かつ有機的なかたちで成長できる方法を考えるよう求め、現会員を維持し、クラブにふさわしい新会員を募ることにクラブが注力すべきであると述べました。

「新会員を、会員数を増やす人員であるかのように考え、やがて忘れてしまうというのは止める必要があります」と述べたクナーク氏。「どの新会員も、私たちを少しだけ変えてくれます。新しい視野と経験をもたらしてくれます。このような絶え間ない変化を受け入れる必要があります。新会員から学ぶことで、私たちはより強

くなります」

「この機会をとらえてロータリーを成長させ、より強く、適応力を高め、中核的価値観により沿ったロータリーとなるのです」



ロータリーは機会の扉を開く

ロータリーの行動計画はクラブの進化を導く羅針盤であると指摘したクナーク氏は、全クラブが少なくとも年1回、戦略計画会議を開くことを勧めました。この会議で、5年後にどのようなクラブになりたいかを自問し、クラブが会員により多くの価値をもたらす方法を考えるべきであると話します。また、リーダー職にもっと多くの女性が就くこと、クラブの結成と運営にローターアクターが不可欠な役割を果たすこと、ロータリー会員であることの意味を考え直すこと、若い人たちに新クラブの設計者になってもらうことを提唱しました。「新しいアプローチに心を開かなくてはなりません。若い人たちのためにユニークな新クラブをつくることは、解決策の一部にすぎません」とクナーク会長エレクト。「自分たちに一番合うロータリーの体験はどのようなものを、ローターアクターたち自らに決めてもらおうではありませんか。新クラブの設計者は、若い人たちであるべきです」

ロータリー会員が変化を受け入れることの必要性を強調した上で、「時間は私たちのためにスローダウンしてくれない」とクナーク氏は訴えます。「私たちは急速な変化に負けません。この機会をとらえてロータリーを成長させ、より強く、適応力を高め、中核的価値観により沿ったロータリーとなるのです」



国際協議会

米国カリフォルニア州サンディエゴ

会場：Manchester Grand Hyatt San Diego

国際大会 地区ナイトのご案内・募集

オンソー・ホノルル委員長 姫野 晃

2020年6月6日～10日ホノルル(米国ハワイ州)にて、第111回国際大会が開催されます。それに伴い今年度も当地区の地区ナイトを開催させていただきます。

ご家族、友人の方々もお誘い合わせの上、皆さまのご出席をお待ち申し上げます。

なお、地区ナイトの登録料につきましては、1月31日申込締切の一次募集(案内済み)で、参加人数の集計後に確定をします。

日 時	2020年6月7日(日)	18時から21時
参加費	20,000円 ※ 予定	
場 所	ビルズ ワイキキ bills Waikiki	
	公式サイト	https://www.billshawaii.com/jp
住 所	280 Beach Walk, Honolulu, HI 96815	
電話番号	808-922-1500	
アクセス	Tギャラリー ハワイ by DFS徒歩3分。	
	ビーチウォーク通り沿い、ハード・ロック・カフェの並び。	



日本人親善朝食会

- <日 時> 日 付 2020年6月7日(日) ※ RI会長、TRF管理委員長他のご挨拶を予定。
 開 場 (予定)午前 6:15 朝食会 (予定)午前 6:45～8:15
- <場 所> Sheraton Waikiki Hotel (シェラトン・ワイキキ・ホテル) ボール・ルーム
- <会 費> お一人 8,000円(着席、アメリカンスタイルのプレートメニューとなります。)
- <定 員> 先着800名
- <締 切 日> 2020年3月31日(火)
- <申込み先> 国際ロータリー第2640地区 ガバナー事務所

冬場の血液が足りなくなる時期です。

地区 献血活動にご協力ください!!

日時：2020年2月23日(日)
10:00～16:00

場所 ※ 地区内 4 拠点で同時実施

- ① エコール和泉(和泉市)
- ② いこらも～る(泉佐野市)
- ③ メッサオークワガーデンパーク(和歌山市)
- ④ イオンモール堺北花田



国際ロータリー第2640地区 ローターアクトクラブ

地区活動報告

ローターアクト地区連絡協議会

Rotaract 地区ローターアクト

2020年1月19日(日)に泉州ビルにおいて、岸和田RACがホストクラブとなり、地区連絡協議会を開催しました。内容として、今年度の上半期を過ぎての初行事ということもあり、地区からの活動報告並びに8クラブと計9名活動報告を行いました。地区行事以外のクラブ間での共同行事がないのでお互いがクラブの活動内容を知れる良い機会になったと思います。

また、報告後のプログラムとして、AEDの体験を行いました。出席者の多くの方が学んだことがあるとの声が出でおりましたが、再度命の大切さを全員再認識できることができました。

誰かに何かをして助けてあげたいと思う気持ちが1番大切ですが、より多くの知識を持つことでより効果的な助けができるのだとも全員で周知できました。

今回の行事も中野ガバナーはじめ、多くのRC様に参加して頂けて大変光栄でございます。しかし、RC様の多くの方にまだRACを認知して頂けていない状況もあるので今後も周知活動にも邁進してまいります。



地区活動報告

米山記念奨学生選考会の実施報告

地区米山奨学生選考小委員長 西村 元秀

地区ロータリー米山記念奨学委員会は、2020年1月26日(日)りんくう国際物流センターに於きまして2020学年度米山奨学生の選考会を開催いたしました。

昨年の12月より、中野ガバナー、前窪米山奨学会理事、福井パストガバナー、近森地区委員長、淡野地区副委員長の5名による書類審査を行い、当日は5名の審査員による面接試験を行いました。

本年度はそれに加え、「よりリーダーシップのある奨学生を」との考えから学生同士によるグループディスカッションを選考審査に加えました。

グループディスカッションの審査員には、学友会委員長、寄付増進委員長、選考委員長の3名になって頂き、多方面から学生を審査して頂けたと思います。米山選考委員会は、これからもより良い学生の選考を目指して行きたいと考えております。

今回の選考会にご協力いただきました皆様に厚く御礼を申し上げます。



堺9ロータリークラブ新春合同例会

ホストクラブ 堺北ロータリークラブ

広報委員 池田 茂雄

2020年1月9日(木)「ホテル アゴーラリージェンシー大阪堺・4階ロイヤルホール」において、「堺9ロータリークラブ新春合同例会」が、当クラブのホストにより180名ちかい会員の出席を得て開催されました。

第1部「新春合同例会」、午前11時、当クラブ木畑 清会長の点鐘により開始されました。「君が代」斉唱、ロータリーソング「奉仕の理想」のあと、当クラブ澤井久和会員による出席報告、そして木畑会長による来賓ご紹介と各クラブ会長のご紹介がありました。つづいて会長の時間となり、「繁栄の年と云われる今年の「子年」にちなんで、会員皆様方の大いなるご活躍を祈念申し上げます」と、ホストクラブを代表してご挨拶がありました。次に2640地区中野 均ガバナーよりご挨拶をいただいたあと、次年度のホストクラブである「堺おおいずみRC」新本 憲一会長よりお言葉をいただきました。点鐘により第1部閉会。



第2部「新春互礼会」となり、当クラブ 堀畑 好秀実行委員長より開会のお言葉があり、ご来賓堺市副市長 島田憲明様よりご挨拶をいただきました。つづいて、当クラブ会員 山中 喜八郎ガバナー補佐による乾杯が行なわれました。さて、本番、「ピアノ 小柳祥子」・「声楽 矢野敦子」・「バイオリン 本郷 舞」3名による新春コンサートとなり、会場いっぱい甘いムードに包まれる中で食事を楽しみながらの楽しいひと時となりました。他クラブとの懇親も深まる

中での有意義な食事会となりましたが、まだまだ余韻の残るなか、午後1時過ぎ当クラブ 坂田兼則会員による閉会のお言葉となりました。このあと、当クラブ 綿谷伸一ソングリーダーにより参加者全員が「手に手つないで」の合唱となりました。

最後になりましたが、最初の例会開始から最後の合唱に至るまで、「当クラブ 塩見 守会員」による見事な司会進行の中で会を閉じることができました。「堺北ロータリークラブ」ここにありと強く訴えることができたのではないのでしょうか。有難うございました。



クラブ活動報告

和歌山市「こども総合支援センター」に遊具を寄贈

和歌山東ロータリークラブ

和歌山東ロータリークラブ(会長 赤井 雅哉)は、「こども総合支援センター」に遊具を寄贈し、12月26日の竣工式において、尾花和歌山市長から、感謝状が贈られました。

こども総合支援センターは、市内初の公立認定こども園「本町こども園」(4月開園)が入る子育て支援複合施設として、2020年1月6日にオープン。子育てや教育上の問題など、子どもに関する様々な問題について相談に応じるほか、不登校の子どものための適応指導教室(ふれあい教室)、帰国子女や外国籍の子どもの日本語の学習等をサポート、母子生活支援施設入所事業、経済的な理由で入院助産を受けることができない方に対し、出産費を援助する入院助産制度の実施、保護者が病気などの時に子どもを一時的に預かるショートステイ事業、夜勤や休日出勤などの時に子どもを一時的に預かる夜間養護事業(トワイライトステイ)、里親助成事業、養育支援訪問事業、虐待が疑われる子どもの対応、不登校の子どもに安心して過ごせる場所を提供し、学校復帰などを支援する適応指導教室を実施するなど、子どもの成長を支援する総合拠点として運営されます。

施設は地上4階建て、延べ床面積3,226平方メートル。1・2階がこども園、3・4階がこども総合支援センターで、和歌山市北桶屋町7番地に完成しました。



創立45周年記念例会・祝宴を開催

海南東ロータリークラブ

また、記念事業としては、紀美野町の厚生病院バス停にベンチを寄贈しました。



クラブ活動報告

ネパール学校建設支援10年間

橋本ロータリークラブ 喜多 啓允

ネパールは東、西、南の三方をインドに、北方を中国チベット自治区に接する内陸国で北端部には世界最高地点エベレスト(サガルマータ)を含むヒマラヤ山脈を擁しヒマラヤ登山の玄関口の役割を果たしています。「神々の棲む国」と言われ信仰心の厚い人々が多いが宗教はヒンドゥー教(元国教)、仏教、アニミズム等が混在する多民族・多言語国家で識字率、経済水準は未だ低いと言われています。

橋本RCがこのネパールに学校建設支援を始めて10年が経過しました。今回は昨年11月に喜多、辻、大沼、菅野の4名が現地訪問、視察に向かいました。

11月13日には2012年に建設支援をしたバランディ小学校を訪問、14日には2010年に最初に支援したパシュパティ小学校が手狭になり2階部分増設が完工しその引き渡し式に出席しました。両校共にそれぞれ2度目、4度目の訪問で先生方、村民の皆さん、生徒と顔見知りの人達も多く、奇麗に維持管理された教室で今までの支援に対する感謝と歓迎を受け有意義な時間を過ごしました。

橋本RCは、様々な奉仕活動組織の中でも最も充実した幅広い奉仕活動を展開しているロータリークラブの国際奉仕活動に参画し、識字率向上の一環として過去10年間に5校12教室の建設を支援してきました。その上、都度現地を訪問し地域住民の方々と交流を深めるうち、インフラの整備が進んでいないこの地域では、1日数時間にわたる燃料の薪採取や、水汲みに学童の労働力が日常生活維持に不可欠である



ため、学校を建設しても高学年になると出席率が低下するという問題に遭遇し、就学時間確保目的で学童及び母親の労働軽減を図るために、ビタポーツ村に80数件のバイオガストイレの設置支援を行い多大な感謝を受けています。この間私達は7度ネパールを訪問し、現地で20数年奉仕活動をされている垣見一雅(OKバジー)さんや、さいたまユネスコ協会さんの助言指導を受け活動を続けて来ました。また数年前から私達のネパール訪問時の起点となるタンセンに事務所があるJICA(海外青年協力隊)の方々とともに奉仕活動について話し合っています。

この10年でネパールは大きく発展し、町の都市化、物価の上昇、教育に対しては親の子供に対する投資等、特に裕福な家庭の子供が私学に行き、公立校の児童減少など様々な変貌が認められます。観光立国を目指すネパールでは英語学習が第一で、私学は小学校から英語教育を行い、私たちが支援している地方の町村にまでグローバル化の波が感じられます。

子供たちに将来の希望を聞くと、医者、エンジニア等が上がってきます。今後の奉仕活動の課題を見極めながら、より有効な奉仕を継続したいと思います。

第11回 和歌山北ロータリークラブ杯 ジュニアカップ ご案内



下記の要項に従いジュニアカップを開催します。
多くのジュニアゴルファーの参加をお待ちします。

【日 時】 令和 **2** 年 **4** 月 **2** 日(木)
集合時間等は追って連絡します。

【場 所】 国木原ゴルフ倶楽部

〒640-1251 和歌山県海草郡紀美野町国木原551-14
TEL(073)489-3560

参加費 **500円** プレー費 **1,500円** (選手昼食付)
参加資格 ルールとマナーを守れるジュニアなら誰でもOK!!



部 門 小学生の部 (カート使用)
中学生の部 (担ぎプレー)
高校生の部 (担ぎプレー)

※R2年3月31日現在の修学年度を摘要

主 催 和歌山北ロータリークラブ
協 力 和歌山県ゴルフ連盟
和歌山市ゴルフ協会
国木原ゴルフ倶楽部

申込締切 令和 **2** 年 **3** 月 **7** 日(土)

お申し込みは、お名前・性別・ご住所・学校名・学年・電話番号を記入の上

FAX・郵送 又は **Eメール** で

下記の和歌山北ロータリークラブ事務局までお願いします。(電話での受付は致しません)



和歌山北ロータリークラブ 事務局

〒640-8142 和歌山市三番丁6 三番丁ビル5F

Eメール wnrcinfo@oak.ocn.ne.jp

FAX (073) 432-4845 (TEL (073) 432-5260)



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライト よねやま

Vol. 238

2020年1月14日
発行

1. 第4代よねやま親善大使を募集



任期: 2020年7月～2022年6月

第4代 よねやま親善大使 募集

ロータリー米山記念奨学会では、第4代よねやま親善大使を募集しています。「よねやま親善大使」には2013年からこれまでに計8人の大使が任命され、日本全国のロータリー地区大会・セミナー・例会などで米山学友の代表としてスピーチすることにより、当事業への理解を広める活動をしています。日本国内在住の米山学友（現役奨学生を除く）で、スピーチが得意な方、ロータリー

活動に熱意のある方の応募をお待ちしています。任期は2020年7月からの2年間です。応募締切は、2月19日（当会必着）です。詳しくは、当会ホームページの「News & Topics」>「重要なお知らせ」をご覧ください。お知合いの学友で適任の方がいれば、ぜひご推薦ください！（学友本人からの応募が必要です）



2. 海外応募者対象奨学金申し込み状況

7年間の試行を経て、2019学年度から正規プログラムとなった海外応募者対象奨学金は、日本での留学先を決定している外国人が海外から直接応募できる渡日前予約型奨学金です。在日留学生からの選考ではないため、留学生の国籍や人材の多様化が期待されます。

2020学年度の募集には、12月15日の締切までに世界35の国・地域から168件の申し込みがあり、無資格者を除く有効申込数は101件（複数校を併願している者の重複を含む）とな

りました。有資格者の出身国・地域はインドネシア、ベトナムが多く、ロータリー地区別では34地区中29地区に申し込みがあり、最多は第2760地区（17件）、次いで第2510地区と第2580地区（各12件）となっています。今月6日から地区へ応募書類を郵送しており、今後、地区選考委員会による書類選考（地区によってはSkype等による面接あり）を経て合格者が決定します。

3. 寄付金速報 — 前年度に比べてやや減少 —

12月までの寄付金は前年同期に比べて1.6%減（普通寄付金:0.2%増、特別寄付金:2.2%減）となりました。約1,400万円の減少ではありますが、皆さまからのご寄付に心より感謝申し上げます。「2019年度 下期普通金寄付のお願い」を当会から直接、またガバナー事務所を通じて全クラブへご案内しています（既に下期分の寄付を送金いただいたクラブにも自動配信されます、何卒ご了承ください）。普通寄付金は当事業の重要な安定財源であり、また、国内

全クラブから普通寄付の確約を得て財団法人の認可がおりたという経緯もあり、全クラブへお願いしております。2020年も引き続きご支援賜りますよう、よろしくお願いいたします。

昨年1年間（1～12月）に特別寄付をしたすべての方、もしくは普通寄付金の領収証を申請したクラブには、1月末日までに（確定申告に間に合うように）、認定証の写しが付いた申告用領収証をロータリークラブ宛に送付します。

4. 2020-21 年度地区米山奨学委員長セミナーを開催

次年度地区米山記念奨学委員長を対象とする第1回セミナーを12月10日に開催しました。

午前中は、主に初めて委員長を務める方と希望者を対象とした「基礎研修会」とし、選考・学務委員の安増惇夫理事（第2700地区）から「委員長の一年」と題する講話をいただきました。午後からは「合同研修会」となり、各種説明の後、4グループに分かれて「理解促進から寄付増進へ」「選考について」「奨学生育成から学友会」の各テーマにつ



いてディスカッションしていただきました。

参加者アンケートから見る満足度では、講話「委員長の一年」とグループ

ディスカッションが特に「参考になった」と評価が高く、滝澤功治常務理事／規定検討委員会委員長からの「業務委託について」の説明が続きました。セミナー終了後の懇親会で、地区を越えたネットワークがさらに深まった様子でした。第2回セミナーは、新年度直前の6月22日（月）に開催予定です。

5. ロータリーの輪で実現「こころのサンタ運動 in 千葉」

大阪府枚方市で英語スクールを運営する米山学友のカレン・ジュリア・ウォータースさん（オーストラリア／1992-94／京都南RC）は、日本の子どもたちに「奉仕の精神」と「人を思いやる心」を育てたいと、さまざまな奉仕活動を行っています。その一つとして6年前から行っているのが「こころのサンタ運動」。英語スクールの生徒たちが菓子を持ち寄り、街頭募金で集めた寄付金を、その年に日本国内で大きな災害に見舞われた地域の子どもたちへ贈る活動です。

今回は、昨年の台風で被災した千葉県で受け入れ先を探し、第2790地区米山記念奨学委員会の鈴木荘一委員長と鋸南RCの清水一成会長の協力により2地域での受け入れが実現しました。12月24日の朝、プレゼントを車に満載し



て千葉県に到着したカレンさん一行は、君津市の「はぐくみの杜」を訪問。大喜びの子どもたちに見送られて鋸南町に移動し、町立鋸南保育所の園児たちと英語の歌遊びを楽しみ、一人ひとりにプレゼントを手渡しました。また、スクールの

子どもたちが街頭募金で集めた寄付は、清水会長を通じてその日のうちに鋸南町教育委員会へと届けられました。

翌日、大阪に戻ったカレンさんの元に、東京オリンピックの聖火ランナーに選ばれたという吉報が届きました。「子どもたちのためにますます頑張ります！」と、カレンさんは意気込みを語っています。



2月の海外米山学友会総会

◆マレーシア◆ 2020年2月16日（日）14:00～17:00／会場：YMCA KL／申込み：yoneyama.malaysia@gmail.com

◆タイ◆ 2020年2月22日（土）17:00～18:00 総会 18:30～ デイナー／会場：S31 Hotel／申込み：thaiyoneyama@gmail.com（担当：ワシン）



Rotary コーディネーター 2020年2月号
Region 1 & 2 & 3 **NEWS** 発行 : Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

今回はロータリー財団の補助金を活用した公共イメージと認知度の向上例を紹介します。

当2600地区の松本市は三つの「ガク都」をうたっています。優先順位はありませんが一つは市内から身近に見える北アルプスの雄大な山々の玄関口としての「岳都」、二つ目は信州大学や松本大学などのキャンパスがある街としての「学都」、そして三つ目は国際的な音楽祭「セイジ・オザワ松本フェスティバル」やバイオリンなど弦楽器の指導法「スズキ・メソッド」発祥の地でもある街としての「楽都」です。

そこで当地区で最も歴史のある松本ロータリークラブは公共イメージと認知度の向上と「楽都」としてのPRを願ってユニーク且つ大変意義のある取り組みをしました。

NHKテレビに『駅ピアノ、空港ピアノ』という番組があります。駅や空港など多くの人々が行きかうスペースにピアノを置いて誰でも自由に弾く事が出来るというものです。

そんな公共の場にピアノを置く「ストリートピアノ」が欧米で広がりを見せている事から松本の玄関口で楽しくピアノを弾いてもらい音楽が溢れる空間を創りだそうと願い松本ロータリークラブの直前会長、折井正明さんを中心に財団補助金とクラブの支援でピアノを購入「楽都まつもと夢ピアノ」と名付けJR松本駅自由通路に設置しました。お披露目コンサートには駅の利用者など100名近くが集まり長野市出身でワルシャワ在住のピアニスト山本貴志さんがショパンの2曲を演奏したり小学校5年生がジャズを演奏し聴衆を楽しませてくれました。ピアノの脇には私達ロータリアンの誇りのシンボルであるロータリーエンブレムが大きく入ったスマートなアクリル板が置かれロータリークラブがこのピアノを設置した事を人々に伝え公共イメージと認知度の向上に大いに役立っています。この奉仕活動はテレビや新聞で大きく取り上げられましたが一か月半後にも新聞で一面カラーで再度報道されました。そして嬉しいことにこのピアノの調律師が松本ロータリークラブに入会するという事もあり、やはり公共イメージと認知度の向上が会員増強の為にも不可欠だと改めて実感しました。日本中の多くの駅や空港などでロータリークラブが設置したピアノが多くの人々の心を和ませ結果としてロータリーの公共イメージと認知度の向上になり更に会員増強に繋がるならば夢の様な素晴らしい事ではないでしょうか。

第2地域ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 原 拓男

新会員の紹介 (2019年12月)

	クラブ名	和歌山ロータリークラブ		クラブ名	河内長野東ロータリークラブ
	氏名	つじもと かずや		氏名	やまもと あきお
	職業分類	辻本 和也		職業分類	山本 明生
	生年月日	葬儀業		職業分類	弁護士
	入会年月日	1979年1月1日		生年月日	1977年8月28日
	入会年月日	2019年12月10日		入会年月日	2019年12月8日
	クラブ名	和泉南ロータリークラブ		クラブ名	堺ロータリークラブ
	氏名	いしたに ひでし		氏名	なかざわ ひであき
	職業分類	石谷 秀志		職業分類	仲沢 秀明
	生年月日	税理士		職業分類	証券業
	入会年月日	1963年12月22日		生年月日	1978年8月24日
	入会年月日	2019年12月18日		入会年月日	2019年12月19日

ロータリーへようこそ！ 奉仕と友情の輪を広げよう

地域社会を基盤により良い世界をめざして活動する120万人の会員から成る世界的ネットワーク、ロータリーへようこそ！

ロータリーの強さは、会員にあります。会員一人ひとりがクラブにもたらすスキル、経験、熱意が、それぞれの地域に、そして世界に変化をもたらします。会員が一体となれば、子どもたちを苦しめるポリオ（急性灰白髄炎）を世界からなくし、平和の担い手を育て、疾病、飢餓、識字、貧困といった問題も少しずつ解決できると私たちは信じています。

交流を通じてアイデアを広げ、社会奉仕への熱意を共にする人たちと生涯にわたる友情を築く。それが、ロータリーのコミュニティです。クラブ、地区、国際ロータリーのリソースを最大限に活用し、積極的に参加してください。

はじめよう

クラブのプロジェクトや活動に積極的に参加すれば、ロータリーでの経験がさらに楽しく実り豊かなものとなるでしょう。

参加の方法はさまざまです。以下にほんの一例をご紹介します。

- 自分の知識やスキルを生かせるクラブ委員会に参加する
- 地域社会が抱えるニーズを突き止め、それに取り組む参加型奉仕活動を提案する
- 青少年奉仕プログラム（ローターアクトやインターアクトなど）を援助する
- 青少年交換留学生の世話をする
- 地区のロータリー青少年指導者養成（RYLA）プログラムのイベントを企画する
- 同僚や友人にクラブへの入会を勧める

もっと多くのロータリアンと出会おう

ロータリーの世界的ネットワークを通じて、日本だけでなく、海外でも知り合いや友人をつくり

第2640地区 会員数報告(2019年12月)

クラブ名	会員数		入会		退会		クラブ名	会員数		入会		退会	
	19.7.1	12月末	12月	累計	12月	累計		19.7.1	12月末	12月	累計	12月	累計
串本	14	14		1	1	1	松原	16	16		1		1
那智勝浦	13	13		0		0	松原中	30	32		2		0
新宮	48	49		2	1	1	美原	7	7		0		0
白浜	12	12		0		0	大阪狭山	11	11		0		0
田辺	85	83		0	2	2	太子	16	17		3		0
田辺東	43	43		1		0	富田林	35	38		3		0
田辺はまゆう	31	28		2	5	5	ワールド大阪ロータリーエムクラブ	34	34		1	1	1
有田	29	31		2		0	泉佐野	24	23		1	1	2
有田南	27	28		1		0	貝塚	17	17		0		0
有田2000	16	17		1		0	貝塚コスモス	12	12		0		0
御坊	42	42		0		0	関西国際空港	19	21		2		0
御坊東	13	14		1		0	岸和田	36	35		1	1	2
御坊南	23	23		0		0	岸和田東	45	44		0		1
海南	14	13		0		1	岸和田南	11	11		0		0
海南東	43	43		2		0	KUMATORI 向日葵	9	9		0		0
海南西	18	18		0		0	りんくう泉佐野	16	17		1		0
Rotary E-Club Sunrise of Japan	10	12		2		0	羽衣	15	15		0		0
和歌山	69	74	1	5		0	和泉	26	26		0		0
和歌山アゼリア	33	34		2	1	1	泉大津	41	41		0		0
和歌山東	38	43		5		0	和泉南	45	47	1	2		0
和歌山城南	44	46		3		1	大阪金剛	14	15		1		0
和歌山中	26	27		3	1	2	高石	28	30		2		0
和歌山北	38	37		3		1	高師浜	9	9		0		0
和歌山南	76	79		4		1	堺	53	54	1	4	1	3
和歌山東南	41	40		0		1	堺東	27	27		0		0
和歌山西	11	11		1		1	堺フラワー	4	4		2		2
橋本	49	47		2	2	4	堺ヶ丘	21	21		0		0
岩出	29	28		0	1	1	堺中	20	19		0	1	1
河内長野高野街道	15	15		0		0	堺北	30	29		0	1	1
粉河	15	16		1		1	堺おおいずみ	28	27		1	2	2
高野山	19	20		1		0	堺フェニックス	44	41		0		3
羽曳野	13	13		0		0	堺清陵	24	26		2		0
河内長野	15	17		2		0	堺南	9	9		0		0
河内長野東	19	20	1	2	1	1	堺東南	7	7		0		0

クラブ	2019年7月1日 会員数				12月末会員数				入会		退会	
68	男性	1,653	女性	161	男性	1,678	女性	163	12月	累計	12月	累計
	1,814				1,841				4	74	23	21

2019-2020 年度 国際ロータリー第2640地区

MY ROTARY 登録状況 [2020年1月29日現在]

2019-2020年度
登録率目標
50%

2640地区	会員数	登録人数	登録率
2020年1月29日	1,848	609	32.95%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
串本	14	1	7.1%
那智勝浦	13	3	23.1%
新宮	49	7	14.3%
白浜	12	7	58.3%
田辺	85	51	60.0%
田辺東	43	10	23.3%
田辺はまゆう	29	11	37.9%
分区計	245	90	32.0%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
Rotary E-club Sunrise of Japan	12	10	83.3%
和歌山	74	43	58.1%
和歌山アゼリア	34	8	23.5%
和歌山東	43	30	69.8%
和歌山城南	46	10	21.7%
和歌山中	27	5	18.5%
和歌山北	37	3	8.1%
和歌山南	81	14	17.3%
和歌山東南	40	8	20.0%
和歌山西	11	1	9.1%
分区計	405	132	32.9%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
羽曳野	13	3	23.1%
河内長野	17	7	41.2%
河内長野東	20	2	10.0%
松原	16	6	37.5%
松原中	32	5	15.6%
美原	7	1	14.3%
大阪狭山	10	8	80.0%
太子	17	11	64.7%
富田林	39	7	17.9%
分区計	171	50	33.8%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
羽衣	15	9	60.0%
和泉	26	4	15.4%
泉大津	41	6	14.6%
和泉南	47	4	8.5%
大阪金剛	15	8	53.3%
高石	30	12	40.0%
高師浜	9	7	77.8%
分区計	183	50	38.5%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
有田	31	15	48.4%
有田南	28	3	10.7%
有田2000	17	5	29.4%
御坊	42	12	28.6%
御坊東	14	2	14.3%
御坊南	23	2	8.7%
海南	13	2	15.4%
海南東	43	33	76.7%
海南西	18	0	0%
分区計	229	74	25.8%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
橋本	47	5	10.6%
岩出	28	8	28.6%
河内長野高野街道	16	7	43.8%
粉河	16	9	56.3%
高野山	20	6	30.0%
分区計	127	35	33.8%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
ワールド大阪 ローターEクラブ	35	15	42.9%
泉佐野	23	11	47.8%
貝塚	17	17	100.0%
貝塚コスモス	12	6	50.0%
関西国際空港	21	4	19.0%
岸和田	35	6	17.1%
岸和田東	44	25	56.8%
岸和田南	11	1	9.1%
KUMATORI向日葵	9	4	44.4%
りんくう泉佐野	17	4	23.5%
分区計	224	93	41.1%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
堺	54	12	22.2%
堺東	27	15	55.6%
堺フラワー	4		0.0%
堺泉ヶ丘	21	6	28.6%
堺中	19	2	10.5%
堺北	29	9	31.0%
堺おおいずみ	27	6	22.2%
堺フェニックス	41	8	19.5%
堺清陵	26	24	92.3%
堺南	9		0.0%
堺東南	7	3	42.9%
分区計	264	85	29.5%

My Rotary のアカウント登録をお願いします！

地区では、登録率 50%UP を目標にしています。皆様のご協力をお願いします。

2月の行事予定表

日付	行 事	場 所
1日(土)	第8回ガバナー補佐・幹事合同会議	ガバナー事務所 3F
2日(日)	第4回長期派遣学生オリエンテーション	ガバナー事務所 3F
6日(木)	諮問委員会	ガバナー事務所 3F
8日(土)	和泉南ロータリークラブ創立35周年記念式典・祝賀会	帝国ホテル大阪
	米山記念奨学委員会 予定者との合同会合	和歌山県民文化会館 403号室
9日(日)	第12回全国RYLA研究会	西九州大学佐賀キャンパス
14日(金)	第5回青少年・ライラ委員会	ガバナー事務所 3F
16日(日)	次年度のための地区チーム研修セミナー	ホテルグランヴィア和歌山
	インターアクト海外研修報告会	清風南海中学校・高等学校
23日(日)	ローターアクト第2回地区献血	①エコール・いずみ(和泉市) ②いこらもーる泉佐野(泉佐野市) ③メッサオークワガーデンパーク(和歌山市) ④イオンモール堺北花田(堺市)
24日(月)	2019-2020年度財団補助金管理セミナー	和歌山県JAビル 11階

ガバナー月信への寄稿お願い

ガバナー月信は、地区と地区内クラブの情報交流を促進し、各クラブの運営、活動に活かしてもらうため、情報収集に努めています。皆様の寄稿、ご協力をお願いします。

具体的には、記念事業や特別例会、クラブ奉仕活動、親睦活動(家族会、親睦旅行、同好会等)や会員増強等、職業奉仕(講演会、講習会、視察等)、社会奉仕(清掃活動、福祉・教育支援事業等)、国際奉仕(友好クラブとの交流、各社会奉仕プロジェクト)、青少年奉仕(青少年交換、インターアクト、ローターアクト、ライラ等)、そのほか、ロータリー財団、米山記念奨学会等の活動などの案内、募集、報告等の寄稿をお願いします。

また、ご提供いただける情報は、文書面、資料、写真をFAX、封書等又はメールでガバナー事務所へご送付ください。

月信では、引き続き、国際ロータリー、地区、クラブの情報をとりまとめ、掲載情報の収集等、紙面の充実に努めてまいります。

ご協力、よろしくお願いします。



国際ロータリー第2640地区 ガバナー事務所 アクセス



JR和歌山駅西口から徒歩7分 阪和道、和歌山インターから約10分

国際ロータリー第2640地区 ガバナー事務所

〒640-8331 和歌山市美園町3-34 けやきONE 301号室
TEL (073) 426-2640 FAX (073) 426-2660
E-Mail: nakano@rid2640g.com